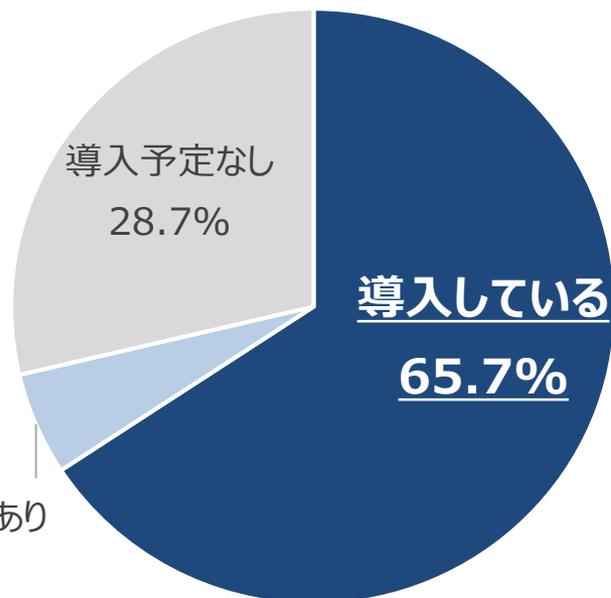


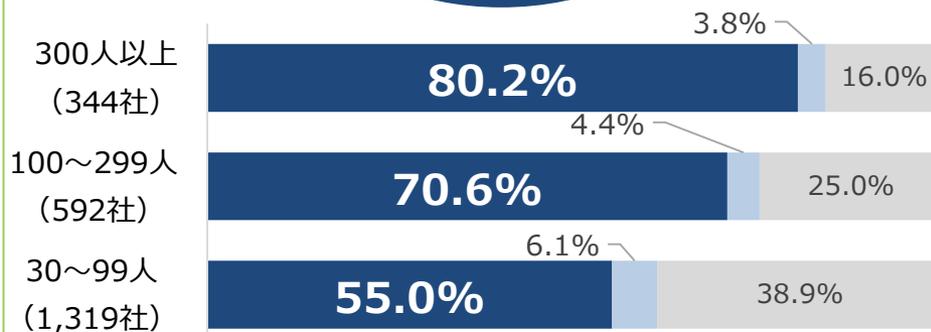
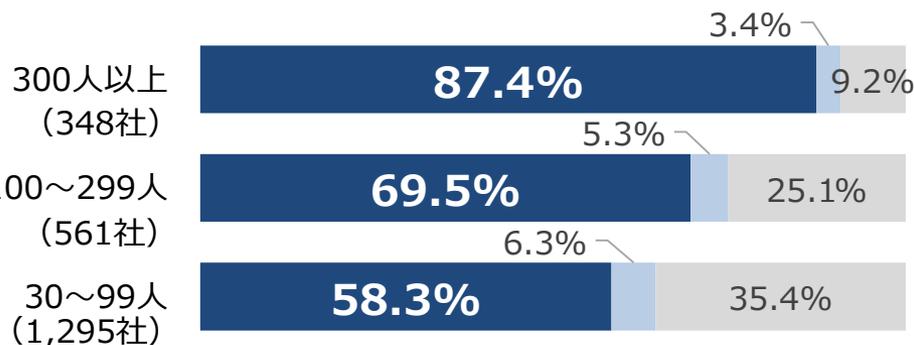
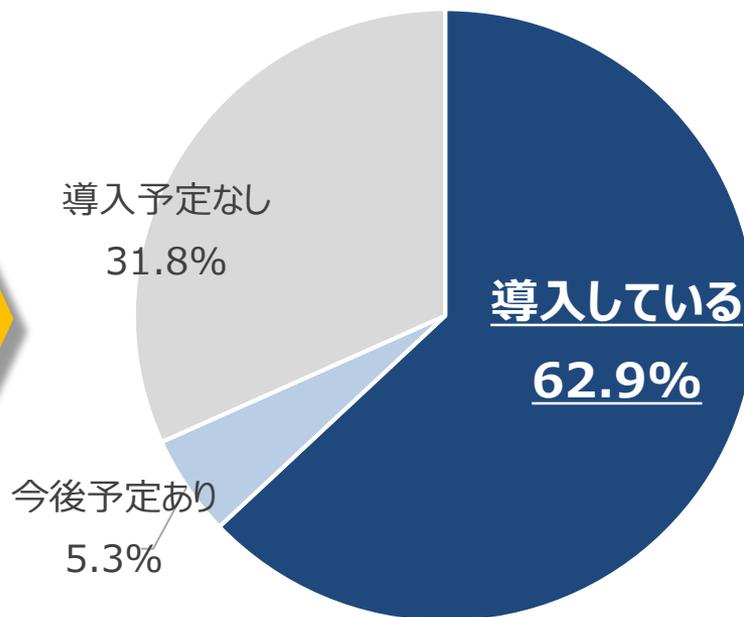
■テレワークの導入状況

大企業だけでなく、中堅・小規模企業とも導入状況はほぼ横ばい

令和3年度（10月末）

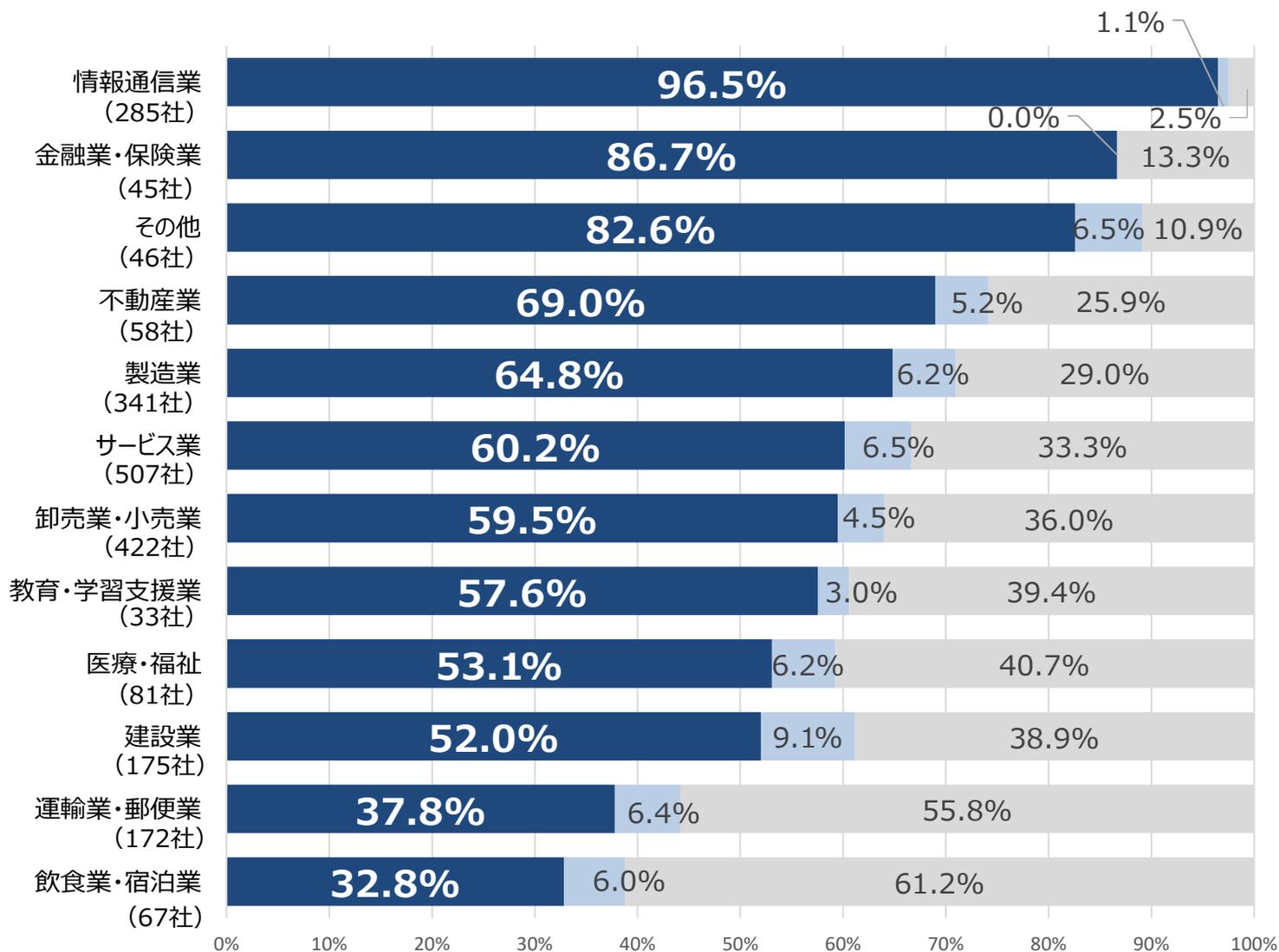


令和4年度（10月末）



■テレワークの導入状況（業種別）

情報通信業、金融業・保険業が上位



※回答数30以上の業種を抜粋

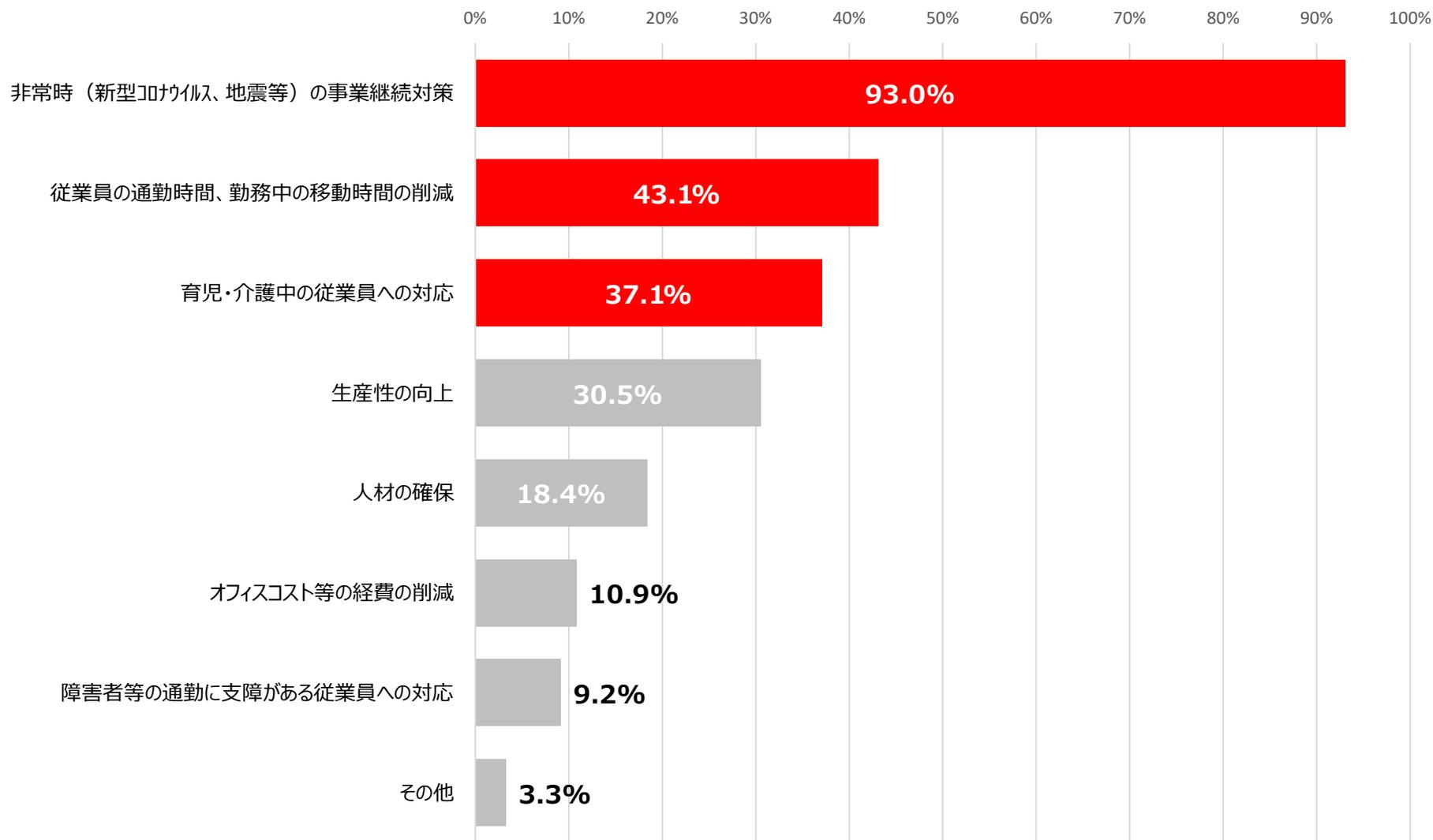
■ 導入している

■ 今後予定あり

■ 導入予定なし

■テレワークの導入目的

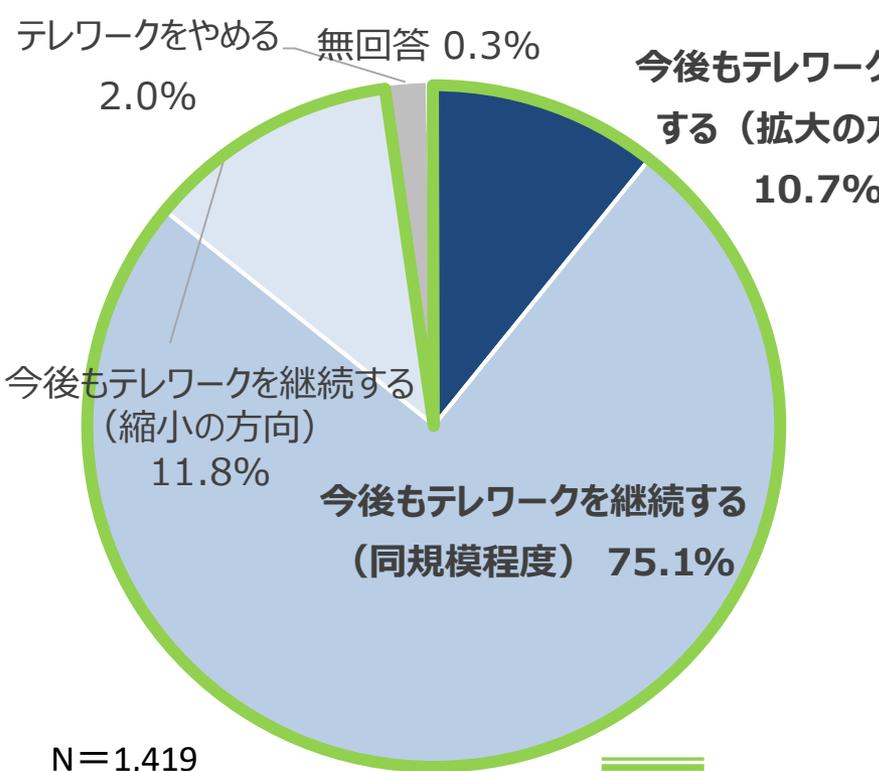
通勤時間の削減、育児・介護対応等への効果が上位



N = 1419

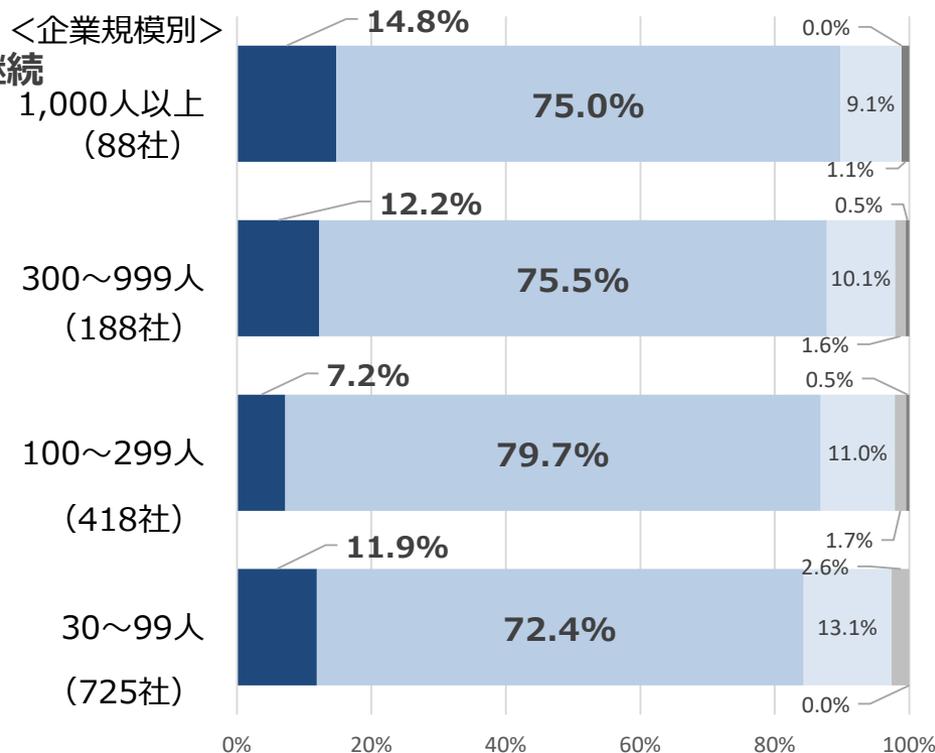
テレワークの継続意向

今後のテレワーク継続意向として、約9割の企業が「継続」と回答



今後もテレワークを
継続する意向

合計 **97.7%**

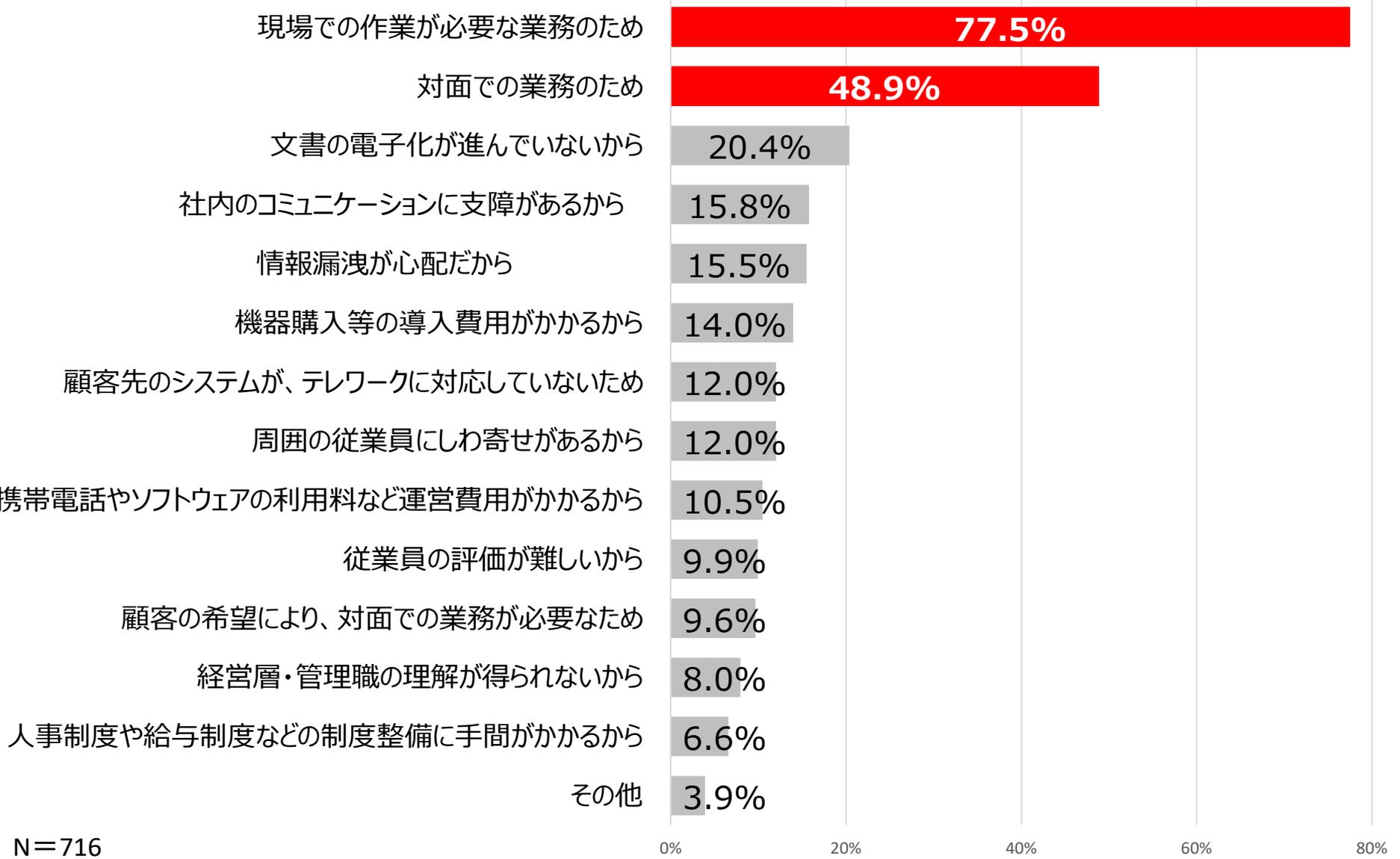


- 今後もテレワークを継続する (拡大の方向)
- 今後もテレワークを継続する (同規模程度)
- 今後もテレワークを継続する (縮小の方向)
- テレワークをやめる
- 無回答

※小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計は一致しない場合がある。

■テレワークを導入しない理由

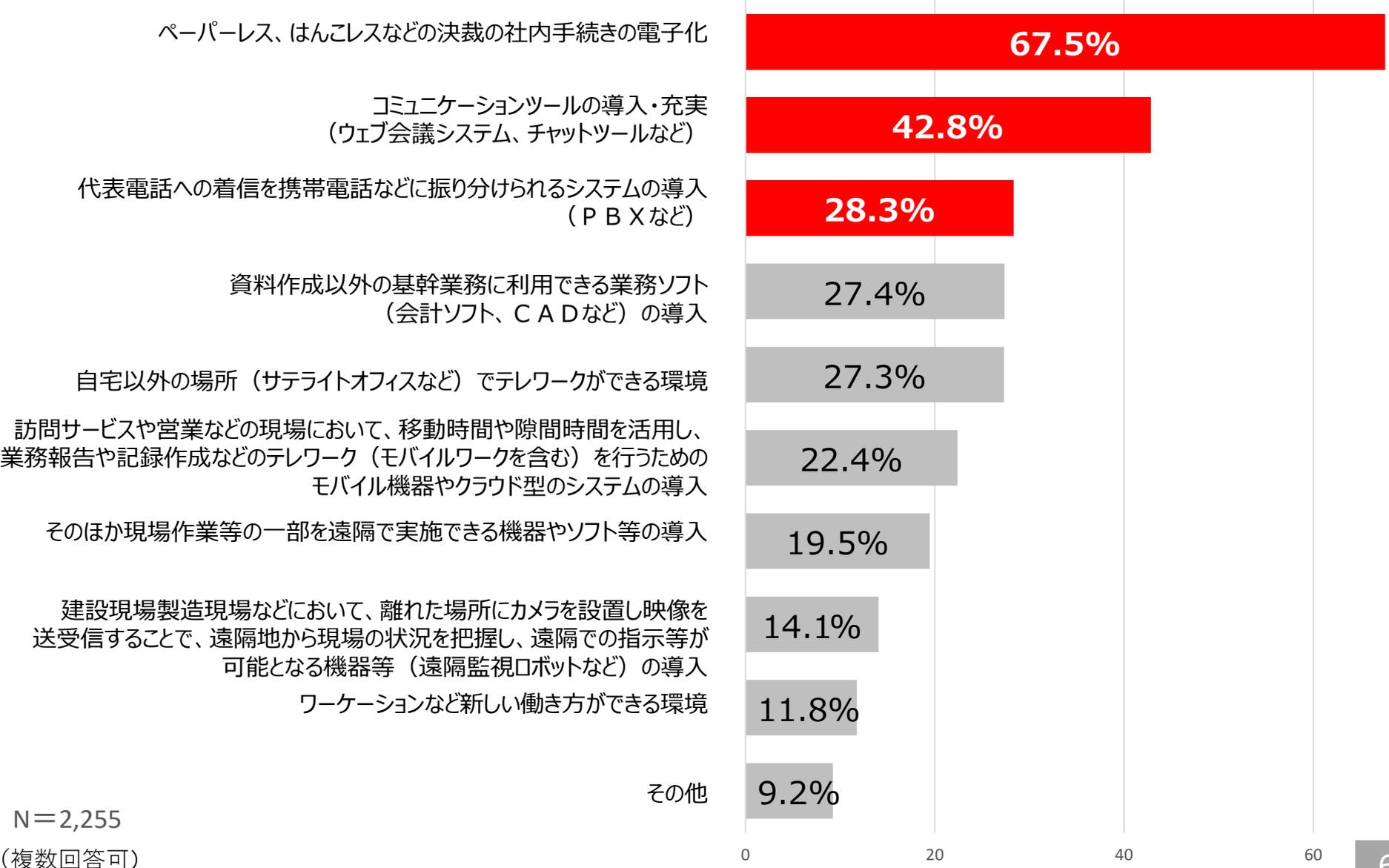
現場での作業が必要な業務であることが大多数



N=716
(複数回答可)

■テレワークの導入・定着・拡大のために必要なこと

ペーパーレス、コミュニケーションツールの導入、P B Xの整備などが上位



N = 2,255

(複数回答可)